

にじのかけはし

令和3年11月 第5号
上海日本人学校虹橋校
片桐 里香

希望が丘小学校のみなさん、你好（ニーハオ）！6年生ピリブ学年のみなさんは、総合創作劇の校内発表会が終わり、12月8日のリリース発表に向けてさらに磨きをかけていることでしょう。みなさんが1年間、いえ、6年間かけて学んできたこと、そしてこれまでの学びから生まれた思いが伝えられるようにがんばってくださいね。

また、5年生にじいろ学年のみなさんは、収穫感謝祭が終わった頃ですね。天水田の実りに感謝し、永盛会のみなさんに感謝の気持ちを伝えることはできましたか？低学年・中学年のみなさんは、これから1年間の学びのまとめに向けて準備を進めていくことでしょう。それぞれの学年で学んだことをたくさんの方に伝えられるといいですね。

今回の上海だよりは、「はたらく自動車」について、おはなしをしたいと思います。



朝から晩まではたらくみんなの足・・・「バス」

上海の街には、たくさんのバスが走っています。バスは、以前から市民の大切な足として親しまれ、利用されてきました。バスのしごとやつくりは、基本的に日本と同じです。

☆上海はとにかく人が多い！たくさんの人を一度に運ぶために、街の中心地を走る路線は、写真①・②のように連結バスや2階建てバス（ロンドンバス）で対応しています。また、万年渋滞している上海の街でもできるだけ時間通りに運航するために、専用道路が設置されている路線もあります。



写真① 連結バス（専用道路あり）



写真② 2階建てバス（ロンドンバス）

☆タイヤの上の空間も座席として使われています。たくさんの人が座れるようにする工夫です。（写真③）。

☆料金は、前払いです。運転手の横に料金箱（写真④）が設置されています。交通カードや、携帯電話のQRコードを読み取って料金を払います。現金で払うこともできます。2元（34円）ととても安いです。

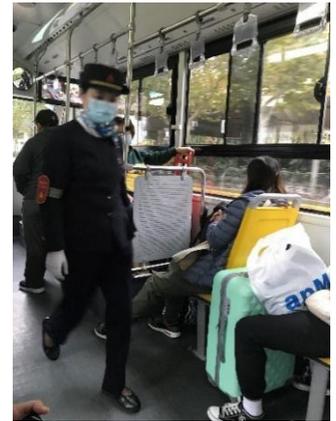
☆バスの料金が一定額ではないバスや、たくさん人が乗る路線には、車掌さんが乗車しています（写真⑤）。
車掌さんに行き先を伝えると、料金を教えてくれるので、その分のお金を払います。



写真③ 座席の工夫



写真④ 料金箱



写真⑤ 車掌さん

☆上海は、高齢者の方がバスを利用することが多いからでしょうか、ノンステップバスが多いです。もちろん、車いすスペースもあります（写真⑥）。中国では、バスや地下鉄に高齢者や子どもが乗ってくると、席を譲る習慣が定着しています。とてもスマートに席を譲ることができる上海の人たちの姿に、いつも心が温かくなります。



写真⑥ 車いすスペース

日本と比べてみよう！～はたらく車 あれこれ～



上の写真の車は、上海の救急車です。日本で救急車といえば、赤のイメージですが、上海では青の車体です。サイレンももちろん青。番号は「120」です。

右の写真の車は、「清掃車」です。長岡では、ほとんど見かけませんね。道路をきれいにお掃除してくれる車です。車の前方に大きなブラシが2つついています。これを回転させながら、ゴミを吸い取っていきます。まるで大きな掃除機のようなですね。吸い込んだゴミは、車の後ろの荷台部分に貯められていきます。



いかがでしたか？上海は、たくさんの車が走っていますが、電気自動車がとても増えています。環境のことを考えて、お勧めしているのだそうです。

さて、もうすぐ12月8日、「命を学び日」ですね。全国でも希望が丘小学校でしかやっていない素晴らしい取組です。みなさんの平和への思いが世界中に届くといいですね。私も12月8日は上海の空を見上げながら、みなさんが打ち上げる希望の「白菊」を心の中で見たいと思います。成功を祈っています。それでは、また。再見（ツァイ チェン）！